

母なる西区とともに。

ひとりひとりに優しい、福祉一流のヨコハマへ

市民が自治

11. 18区ある市内の行政区における民主的機能の向上に取り組み、ヨコハマの民主主義を守ります。

10. 市民一人ひとりが主権者としての権利を十分に発揮できる真の住民自治を深化させます。



守り合う防災

9. 豪雨等の風水害や大地震など自然災害への備えをより一層強化します。

8. がけ地対策や橋梁・水道管等の老朽化対策など、市民の安全を守る事業を進めます。



世界標準の賃金

6. 低賃金で働く人々の労働条件を向上させます。

7. 横浜型リビングウェイジ制度の創設をめざします。

※例えば福祉職などで、事業者モデル賃金を示し、職員の時給改善につながるやすい制度を横浜市独自に創設すること。



インクルーシブな教育

5. 知的障がい・肢体不自由など障がいのある児童生徒の育ちを支え、その家族も含めた支援を充実させます。

4. 障がいの有無を越え、皆がともに学ぶインクルーシブ教育を推進します。



支え合いの福祉

3. 年齢や障がいの有無にかかわらず安心して地域で暮らせる支援を進めます。

2. 介護・保育・障がい児者支援など福祉人材の待遇改善に取り組みます。

1. 多様性を認め合い、共生社会を実現する施策を進めます。



おぎわら隆宏の11政策

たかひろ

おぎわら隆宏プロフィール

1970年生まれ ドイツ・フランス・アルジェリア・イギリス・日本の5カ国で育つ。
立教英国学院卒 早大文卒 会社員 衆議院議員秘書 横浜市会議員 (2007~2012)
参議院議員秘書 知的障がい者入所施設非常勤職員 横浜市会議員 (2019~現在3期目)
初級障がい者スポーツ指導員

立憲民主党

The Constitutional Democratic Party of Japan

市政に、良心を。

おぎわら隆宏
ホームページ



おぎわら

たかひろ
隆宏

立憲民主党公認